



平成 30 年 4 月 3 日
独立行政法人国立科学博物館

コレクション特別公開「さくらそう品種展」のご案内

国立科学博物館筑波実験植物園(園長 樋口正信)において、来る4月14日(土)から4月22日(日)まで、コレクション特別公開「さくらそう品種展」を開催いたします。

さくらそう品種展では、国内屈指のさくらそう品種コレクション 100 品種以上を特別公開します。

さくらそうの園芸品種は、日本の野山に自生する野生種をもとに江戸時代の人々が園芸植物に昇華させたものです。江戸時代から受け継がれる日本の伝統園芸の粋をご覧ください。

つきましては、展示のオープンに先立ち、4月13日(金)午後2時30分~3時30分の間プレス内覧会を実施いたしますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：稲葉 祐一

担当研究員：田中 法生(植物研究部 多様性解析・保全グループ)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8984 FAX:029-853-8998

E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<http://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

特別公開「さくらそう品種展」実施要項

1. 目的 日本の野生さくらそうを遺伝資源として育成されてきた伝統園芸のさくらそう品種を、江戸時代から続く方法で展示し、伝統園芸の奥深さを紹介します。
2. 名称 コレクション特別公開「さくらそう品種展」
3. 主催 独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園、筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター
4. 協力 筑波大学大学院生命環境科学研究科植物育種学分野、筑波大学さくらそう里親の会、NPO つくばアーバンガーデニング
5. 会期 平成30年4月14日（土）～平成30年4月22日（日）計8日間
（4月16日（月）休園、4月21日（土）無料入園日）
6. 場所 国立科学博物館筑波実験植物園教育棟及びその周辺

7. 展示構成

① さくらそう園芸品種の展示

筑波大学が保有するさくらそう園芸品種 100 品種以上を展示します。

② さくらそうとは

サクラソウの野生種からの園芸品種作出、多様化の歴史についてパネル紹介します。



伝統的な鑑賞方法「さくらそう花壇」

コレクション特別公開

さくらそう品種展

日本屈指のさくらそう品種コレクションを公開します。江戸時代から受け継がれる日本の伝統園芸の粋をご覧ください。



2018年 4.14 土 ~ 4.22 日

4.21 土 入園無料 4.16 月 休園

国立科学博物館 筑波実験植物園

<開園時間> 9:00~16:30(入園は16:00まで)

<会場> 〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1 TEL: 029-851-5159 FAX: 029-853-8998 <http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

<入園料> 一般310円(20名以上の団体料金:250円) 高校生以下・65歳以上は無料
障害者手帳をお持ちの方及びその介護者1名無料

<主催> (独)国立科学博物館筑波実験植物園 筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター

<協力> 筑波大学大学院生命環境科学研究科植物育種学分野 筑波大学さくらそう里親の会
NPOつくばアーバンガーデニング



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science